



医療法人社団 仁恵会

石井病院

人工透析ひ尿器科じんけいクリニック

Now

Vol.192

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2024.3

石井病院 東隣に「在宅支援ステーション」をオープンします (3月18日予定)

★ 在宅支援ステーションの役割について

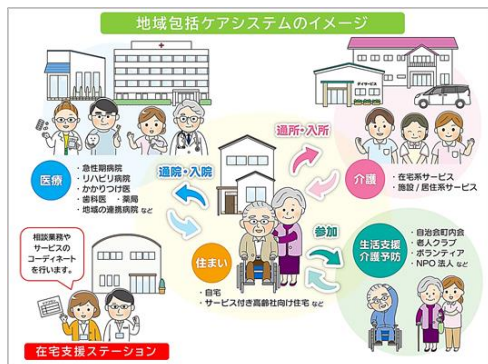
2025年に団塊の世代の方が後期高齢者の年代に入り、その後、高齢者人口が増加し、2040年にはピークを迎えるといわれています。

病気の複合的発症や再発リスクが高くなり、医療と介護の両方が必要な高齢者が増加し、介護をする方も含め、今以上にいろいろな生活支援が必要となることが確実視されています。

これらをトータル的に受け入れて対応していく仕組みが「**地域包括ケアシステム**」です。

医療・介護関係の諸機関や市区町村が相互に連携・協働しながら、進めていくことが重要となります。

当院で地域包括ケアシステムを円滑に進めることが本ステーションの役割です。



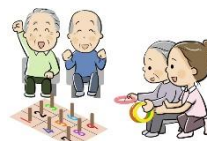
★ 在宅支援ステーションのご案内 ★

在籍スタッフ

医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）、介護支援専門員（ケアマネジャー）、看護師、理学療法士、作業療法士

対応業務

各種医療相談、居宅介護支援相談、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション 他



・レスパイト・教育・検査入院など

レスパイト入院とは、医療保険対象の短期入院で、自宅療養中の患者様が一時的に入院して、介護をしている家族に休息をとってもらい、また介護者の急な病気やケガ、冠婚葬祭などの**突発的な所用にも対応することができる「在宅医療を支えるための入院システム」**です。その他、教育入院や検査入院などの短期入院についても、ご相談を受け付けております。



こんなお悩みありませんか？

介護保険の
手続きは？

介護費用は
高い？

最適な介護
サービスは？

来月出張が…

介護が大変

物忘れがひどくなった

外来医療・入院・在宅介護に関する
無料相談を受け付けております。
まずは、お気軽にお電話ください。
TEL 078-918-1512



(建物外観)





透析患者様の医療と介護 ～ 高齢者の住まい ～

2024年度は、医療・介護・障害福祉の3つの報酬同時改定「トリプル改定」となっており、透析にとっても重要な改定となっております。特に、透析患者様の高齢化に伴う医療と介護の連携がとて注目されている事と、透析治療により身体障害者手帳が交付されるため、利用できる福祉制度も多くあり、透析の医療と介護そして障害福祉には関連性が高くなっております。

2023年9月と2024年1月に発行されたNPO法人兵庫県腎友会会報誌でも、「高齢者を支えるさまざまな住まい」として、介護施設について特集が組まれておりました。

特集の内容として「老人ホームについて公的・民間施設」について、「名前」「運営主体」「特徴」「メリット」「デメリット」をわかりやすく解説しておりました。

少し抜き出して、特に透析患者様に関連が強く重要な部分を皆様にも知っていただきたいと思います。報告します。



仁恵会本部事務課長代行
兼 人工透析ひ尿器科
じんけいクリニック
事務長
はら しんいちろう
原 真一郎

公的施設(国や自治体が運営)
特別養護老人ホーム
介護老人保健施設
介護医療院
軽費老人ホーム(A型・B型)
ケアハウス

民間施設(民間企業が運営)	
介護付き老人ホーム	サービス付き高齢者住宅
住宅型有料老人ホーム	高齢者向け優良賃貸住宅
健康型有料老人ホーム	高齢者専用賃貸住宅
グループホーム	シニア向け分譲マンション

施設	運営	入居金	月額	自立	要支援 1~2	要介護 1~2	要介護 3~5	認知症	認知症 重度	看取り	入居の しやすさ
特別養護老人ホーム	公的施設	-	安	×	×	×	◎	○	○	○	×
介護老人保健施設		-	安	×	×	○	○	○	○	○	△
介護医療院		-	安	×	×	○	○	○	○	◎	△
ケアハウス		安	安	○	△	△	△	△	×	×	△
介護付き有料老人ホーム	民間施設	高	高	△	△	△	○	◎	◎	◎	○
住宅型有料老人ホーム		中	中	△	○	◎	○	○	△	○	○
グループホーム		安	安	×	△ 2以上	○	○	◎	◎	△	△
サービス付き高齢者向け住宅		安	中	○	◎	◎	○	○	△	△	○

以上のように、公的施設と民間施設があり、公的施設は、入居金・月額費用などが安いのですが、入居者が多数あり入居待ちが発生しており中々入居することができず、更に介護度などにより厳しく区分されております。民間施設は、入居金・月額費用が高い代わりに入居しやすく、現在の介護度にあった施設に入居できます。このように一覧にまとめておくことで、イメージが付きやすくなると思います。

当院では、介護施設に入居中の患者様も送迎サービスを実施し、介護施設のスタッフの方とも連携をしっかりと取っております。介護施設の方と連携を密にとるため、連絡ノート・電話を活用し医療と介護の連絡を密にしております。患者様を医療だけで守るのではなく、介護も連携しながら対応することができるよう、しっかりと医療と介護の連携を行い、これからも患者様の透析ライフをしっかりと守ってまいります。

■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725
平日 9:00 ~ 12:00 14:00 ~ 17:00
土曜 9:00 ~ 12:00
担当 酒見 古門 上野

編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院 広報委員会
〒673-0881 明石市天文町1-5-11
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657
<http://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>